

# フォーラム宣言

「第4回人と自然の共生国際フォーラム」のまとめとして、パネルディスカッションのコーディネーター、パネリスト、コメンテーターの方々により「フォーラム宣言(案)」のとりまとめが行われ、参加者の温かい拍手をもって採択されました。

このフォーラム宣言は、フォーラム終了後の10月23日から26日に、COP10併催行事としてCOP10会場の隣接地で開催された「生物多様性交流フェア」において英語版とともにパネル展示され、より多くの人たちへと関心の輪を広げました。

## 第4回 人と自然の共生国際フォーラム フォーラム宣言

私たちは、これまでに開催したフォーラムで、世界に存在する伝統的な人と自然の共生システムを大切にするとともに、森林を守り、循環的利用を図っていくことが持続可能な社会づくりに向けて大切であること、そして「生物多様性」という視点からも森林・里山の持つ役割の大切さを学んだ。

第4回フォーラムでは、COP10を機に高まる「生物多様性」への関心を森里海を守る活動につなげ、情報を発信していく重要性を改めて確認した。

森林・里地里山の大切さを学び、生物多様性保全の重要性を共有した私たちが、これからどのように行動すべきかを議論した結果、以下の宣言を行う。

- ① 私たちの暮らしを支える基盤として、生物多様性や生態系サービスが大切であることを共通認識とすること。
- ② 低炭素化社会・循環型社会・自然共生社会の融合による持続型社会のモデルとして、里地里山を私たちが様々な立場で連携して保全していくこと。
- ③ 日本が農業などを通して育んできた、人と自然を同じ世界の一員と見る価値観を大切に、生物多様性への理解を深めること。
- ④ 森林・里地里山保全に係る地域の取組みを広く発信し、理解と活動の輪を広げていくこと。

以上、COP10を新たな契機として、これらのことを広く発信し、自らも具体的に行動していくことを約束する。

平成22年10月17日 人と自然の共生国際フォーラム参加者一同

### 人と自然の共生国際フォーラム実行委員会

●お問い合わせ先  
あいち海上の森センター国際フォーラム事務局  
〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町304-1  
電話 0561(86)0606 FAX 0561(85)1841  
Eメール kaisho@pref.aichi.lg.jp

人と自然の共生国際フォーラム ホームページ  
<http://www.mu-academy.jp/forum/index.aspx>

人と自然の共生国際フォーラム

検索